

代に左翼分子の活動した事があり、最近では昨年九月ベンベルグ工場生産黨官崎支部所属の黨員數名（十名足らず）ありて其の内勤務振り不良の一員を解雇（理由は履歴を詐る）したるに端を發し黨員結束して誠首者の復職、賃金二割削上、寄宿舎、病院の設置等四ヶ條の要求をなし全部解雇された事あり、更に本年二月には同じくベンベルグ工場（燃系工場）で女工の待遇問題を原因とする罷業あり、かくて今回（七月末）のレーション工場の争議發生となつたのである。之れを要するに當工場が工場の擴大に日も尚足らざる状態であつて、三社合併後日淺く其の職制等最近漸やく統一の緒に就かんとしたるに過ぎず從つて労務管理の方針未だ確立せず、労働條件亦優良なりと謂はれず、幸に僻遠の地に隔離して労働運動の處女地であり依つて以て僅かに工場平和を保つに過ぎざる

も既に工場擴大の結果は北九州方面より職工の來り就職する者あり本工場勞務管理の將來は相當注目すべきものありと想はしめるのである。